

測 量

教 科	農 業	単 位 数	2 単 位	学 科 ・ 学 年	森林科学科・1 年
使用教科書	農業測量（実教出版）				
副教材など	プリント				

科目の概要、到達目標

<p>○林業や農業、建築の分野で利用する測量について学習し、私たちの生活における関わりと専門的な知識と基本的な技術を身に付けます。</p> <p>○科目「測量」は、その原理や基本的な知識・技術を学習する科目であり、技術者として必要な態度・判断力・行動力を養います。。</p>

年間の学習計画

期	月	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
前 期	4	1 測量を学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ・測量の意味と学び目的
	5	2 平板測量	<ul style="list-style-type: none"> ・測量の分類や基本的な進め方や技術の利用について理解する。 ・測量器具の使用方法をまとめ、基礎技術である平板のすえつけの目的を理解し技術を取得する。 ・距離測定の方法について理解し、道線法による骨組測量と放射法による細部測量ができる。 ・平板測量における誤差の種類およびその処理を行い、面積を求めることができる。
	6		
	7		
8		<ul style="list-style-type: none"> ・平板測量の誤差 ・面積の算定 	
9			
後 期	10		<ul style="list-style-type: none"> ・平板測量の製図
	11	3 水準測量、	<ul style="list-style-type: none"> ・校内平面図を正しく作成することができる。 ・器械・器具のスケッチを通して、その構造や特性を正しく理解する。 ・模式図等を利用し、水準測量や標高の原理を理解する。 ・器械をすえつけ、正しく測量する技術を身に付ける。 ・水準測量の誤差の原因と対策を正しく理解する。
	12		
	1		
2		<ul style="list-style-type: none"> ・水準測量の誤差 	

観点別評価

<p>○観点別評価</p> <ul style="list-style-type: none"> a 知識・技能（技術） b 思考・判断・表現 c 主体的に学習に取り組む態度 <p>○観点別評価の方法 定期考査、授業での行動観察、提出物（課題プリント・授業ノート）、振り返りシート、パフォーマンステスト、発表などによって、ABCの3段階で評価します。</p> <p>○観点別評価を均等に総括して評定（5段階）を決めます。</p>

定期考査の範囲、課題

前 期	中間考査範囲	測量を学ぶ、平板測量の原理、器具
	期末考査範囲	平板測量のすえつけ、平板測量の方法
	夏休みの課題	平板測量実習（道線法）
後 期	中間考査範囲	平板測量の誤差、面積の算定、平板測量のまとめ
	学年末考査範囲	水準測量の器械・器具、水準測量の方法、水準測量の誤差
	冬休みの課題	平板測量製図